

平成22年度目標管理シート

【資源循環部長 西川 文政】

市の目標	市民満足度の向上			
部の目標	市民の目線に合わせた、ごみ処理の実現			
部の概要	人員	32人	予算規模	2,828,437千円

【具体的な取組】

NO	項目	具体的な内容	期待する効果	成果
1	減量指導係業務の徹底	店頭説明会・出前講座の回数を増加する。	ごみ分別問い合わせ電話の回数を低減	スーパー、学校、自治会等で開催。電話問合せは約1,000件減した。
2	MRSの啓発、PR活動の強化	夢ハウスだより、市民講座の強化充実	MRSの認知度の向上	イベントの参加者は、前年度と比較して減少した。
3	減量化・資源化の目標値設定	一般廃棄物処理基本計画を策定し明記する。	ごみ減量とリサイクルの推進	減量化、資源化、埋立量を目標設定し、達成に向け29の施策に取り組んだ。
4	ごみ処理施設の実状公開	ホームページに、ごみ処理施設の運転状況等を公開する。	秋水園ごみ処理施設への理解が深まる。	秋水園事業概要を新たに作成し、ごみ処理の実態をわかり易く公開した。
5	事務処理の効率化	減免など申請行為を簡素化する。	時間外勤務の縮減	事務処理の効率化を図り、時間外を削減した。